

「最初の人になって下さい」

アブラクロワ・ノディラ

皆さん今、世界で最も話されている言語は何ですか。もちろん英語ですね。どこでも誰でも英語を一生懸命勉強しています。そしてだんだん中国語が有名になって来ました。世界中どこに行っても中国人がいますね。中国語を使う仕事も増えました。

でも私は今、日本語を勉強しています。

まず、始めに、私の国、タジキスタンの日本語教育の歴史とどうして私が日本語の勉強を始めたのかをお話いたします。

2002年タジキスタン国立言語大学で日本語の授業が始まりました。

2003年にはホタム PV という学校が建てられて、日本語の教室も開設されました。

そのころはタジク人にとって日本語を勉強することは珍しかったです。日本語はタジキスタンでは、とても歴史の浅い言語だったので、すぐに多くの人が勉強することにはなりませんでしたが。でも日本語を学ぶ学生がだんだん増えていきました。

私は言語に興味があるので、言語大学に入学したいと思いました。大学に入る前にどの言語を選ぶかを家族と相談しました。家族はもちろん「仕事ができる言語を選びなさい」と言いました。

それで、まず、トルコ語を勉強しました。ある日、トルコの大使館で働いている友達に誘われて、トルコ大使館のパーティーに出席しました。トルコの大使館には、いろいろな国からゲストが来ていました。ある男の人は、奥さんと日本語で話していました。その時、日本語を始めて聞きました。その二人の話す言語は、とても柔らかくてきれいな言語だと思いました。一回聞いてもう一度聞きたいと思いました。もちろん内容が分かりませんでしたが、ずっとお二人の近くにいて話を聞いていました。

2015年、大学に入る時、日本語学科を選びました。ある日、しばらくして、ミニバスに乗った時、日本語の本を読んでいました。ある男の人がそれを見て、「中国語ですか」と聞きました。「いいえ、日本語です」と私が答えると、その男の人は「ははは」と笑いました。「どうして日本語ですか？日本語を勉強しても仕事ができないでしょう」といいました。

皆さんはどう思いますか？日本語を勉強しても仕事ができないでしょうか？ その人だけではなく多くの方はそうだと思っています。でも私はそう思いません。

2019年12月、日本語の先生のうちでTさんとお会いしました。Tさんは、理学療法師でJICAシニアボランティアです。Tさんは「理学療法の通訳をできますか？」と私に聞きました。そして「もしできたら私と一緒に働きませんか？」と言いました。何も考えずに「はい」と答えました。もちろん理学療法について、なんのイメージもありませんでした。でも、うそをついたと言うわけではありません。なぜならこのころの中に自信がありました。すぐ頭の中で計画しました。もし1日に5時間理学療法に関

係がある言葉を覚えたら、1月までにはたくさんの言葉を覚えることができると思います。

仕事が始まって、Tさんが患者さんを治療する時、分からなかった言葉をメモして覚ええました。

もし仕事をしたかったら、例え難しい仕事でもそれができるようになる方法を考えるべきだと思います。できないことはないです。タジキスタンでは日本語を使う仕事がないといわないで、仕事ができる場所を皆で一緒に力を合わせて作りましょう。

私は言います。

もし、それが難しいとか不可能だと言う人がいたら、そうではないことを証明する最初の人になって下さい、と。